

鹿屋市日中一時支援事業実施要綱の一部を改正する要綱

鹿屋市日中一時支援事業実施要綱（平成18年鹿屋市告示第197号）の一部を次のように改正する。

第1条中「障害者又は障害児」を「障がい者又は障がい児」に、「障害者等」を「障がい者等」に改める。

第6条第2項を次のように改める。

2 日中一時支援給付費の額は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める額とする。

(1) 生活保護法（昭和25年法律第144号）第6条第1項に規定する被保護者 実施費用の100分の100に相当する額

(2) 前号以外の者 実施費用の100分の90に相当する額。ただし、同一の月における実施費用の合計額に100分の10を乗じて得た額が3,000円を超える利用者等については、当該同一の月における日中一時支援給付費の額は、当該同一の月における実施費用の合計額から3,000円を控除して得た額

第7条第1項中「障害種別」を「障がい種別」に改める。

別表第2の区分の欄中「重症心身障害児」を「重症心身障がい児」に、「遷延性意識障害者」を「遷延性意識障がい者」に改め、同表備考第2号及び第3号中「重症心身障害児」を「重症心身障がい児」に改める。

別記第2号様式から別記第4号様式までを次のように改める。

第2号様式（第6条関係）

（個人用）

鹿屋市日中一時支援事業請求書

鹿屋市長 様

請求金額										
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

内 訳		年		月分		
	実施事業者名					金額
						円
						円
	合計					円

上記のとおり請求します。

年 月 日

承認番号		
利用者等	住所	
	電話番号	
	利用者氏名	印
	保護者氏名	印

注 利用者が18歳以上の場合は、保護者氏名欄の記入及び押印は不要

振 込 先	金融機関	
	口座種別	
	口座番号	
	フリガナ	
	名義	

(事業者用)

鹿屋市日中一時支援事業請求書

鹿屋市長 様

請求金額									
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

	年		月分	
明細書件数				件

上記のとおり請求します。

年 月 日

事業所番号		日中第	号
請求事業者	所在地		
	電話番号		
	名称		
	代表者 職・氏名		印

振 込 先	金融機関	
	支店名	
	口座種別	
	口座番号	
	フリガナ	
	名 義	

第3号様式（第6条関係）

鹿屋市日中一時支援事業明細書

	年		月分
--	---	--	----

承認番号		事業所番号	
利用対象者		事業者及び 事業所の名称	

1 事業費

費用の額計算欄	事業内容	単価	回数	当月算定額	摘要
		円		円	
		円		円	
		円		円	
		円		円	
		円		円	
	当月事業費合計				① 円

2 利用者負担額

当月利用者負担額	②	円
----------	---	---

3 他事業所利用状況（複数利用の場合のみ）

事業所名	利用者負担額
	円
	円
	円
合計	③ 円

注 ②と③の合計額が3,000円を超えていないか確認してください。

当月日中一時支援事業費請求額（①－②）	円
---------------------	---

附 則

- 1 この要綱は、令和5年4月1日から施行する。
- 2 この要綱の施行の際、現に存する様式は、当分の間、必要な修正をしてこれを使用することができる。